

『女子部講習会報告』

日時 令和6年4月14日(日)
場所 小松市武道館弓道場
参加者 26名
講師 坂本祐子教士七段

日程 9時～16時
矢渡 射手 杉村雅子 教士六段
一手行射 審査の要領
講評
基本体と基本動作
午後
執弓の姿勢から 入退場から矢番えまで
歩行
射技研修



今回から「加賀地区」「能登地区」の縛りをなくし、開催場所を変えても県下のどなたも参加できるようにしました。

講師の講評の中で、良かった点として、参段以下とはいえ、体配、射も整っていて皆さん修練されてきている様子がうかがわれるとありました。

注意すべき点として、上座に正対していないことや、大前が射位に進む間合いの取り方、方向を変える時の足さばき、開き足が曖昧であることなどがありました。

参加者の感想・要望などの中で、今後もこのような講習会を続けて欲しいとの意見を多くいただきました。

男子からも、「女子の講習会があるのはよい」と、賛同の言葉が複数あったとありました。

櫛がけの講習などもして欲しいとの要望もありました。

今後は、四・五段以上の方の講習会も考えていきたいと思えます。

女子のレベルが上がることは、県連全体のレベルの向上に繋がると考えます。

以上

(杉村雅子)



